

# 近畿税政連

令和元年（2019年）  
第242号 8月10日

税理士会の要望実現の  
ために活動しています

発行所 近畿税理士政治連盟 発行人 久保直己／編集人 小川由美子  
〒540-0012 大阪市中央区谷町1丁目5番4号 電話(06)6944-9040 FAX(06)6944-9050 URL <http://kinzeisei.jp/> e-mail [info@kinzeisei.jp](mailto:info@kinzeisei.jp)



彦根大花火大会（彦根市）

撮影：若林 邦久（彦根支部）

- |                   |   |
|-------------------|---|
| ■ 第25回参議院議員通常選挙結果 | 2 |
| ■ 定期大会の案内         | 6 |



令和最初の国政選挙である参議院議員通常選挙が7月4日公示、同21日投開票でおこなわれた。参議院選挙は3年ごとに半数の選挙がおこなわれる。近畿税政連では、全力で推薦候補者を応援し、一人も違反者を出さずに当選を果たしていく。そのための勉強会などを毎回開催している。

公示前の6月13日「選挙2法勉強会」を開催した。推薦候補者の後援会会长をはじめ、国対・選対委員会を中心となって多くの会員が出席した研修であった。選挙運動とは「選挙での特定の候補者の当選を目的に投票行為を勧めること」であり、政治活動とは「政治上の目的をもっておこなわれる一切の活動から選挙運動に該当する行為を除いたもの」で

## 参議院選挙と税政連

ある。従って選挙運動に該当しない限り時局後援会などの活動は自由である。届け出前の選挙運動は、事前運動として禁止されている。その選挙運動期間とは「立候補の届け出をしてから投票日の前日まで」であるから、選挙前日まで選挙違反をしないよう充分に注意し電話戦術などの選挙支援活動をおこなう。近畿税政連は選対本部を設置し公職選挙法等への問合せに対応している。近畿税政連は、当選後の議員と後援会で会合をもち信頼関係を築き毎年建議書を手渡す。議員の理解を得て一つでも多くの要望を聞き入れていただき実現を果たすためである。

会員の皆様方には、このような地道な税政連活動にご理解とご協力をよろしくお願い致します。

（副幹事長 室谷澄男）

第25回  
参議院議員通常選挙

## 「推薦候補者 7 名が当選」

第25回参議院議員通常選挙が、令和元年7月4日公示、7月21日投開票により施行された。

当連盟では、昨年12月19日に近畿税理士会館において、平成30年度・第1回推薦審査会を開催し、府県連・支部連から報告のあった推薦候補予定者について「国会議員選挙区選挙における推薦基準」及び「国会議員比例代表選挙における推薦基準」に基づき慎重な審議をおこない、各選挙区から大阪府1名、京都府1名、兵庫県2名、奈良県1名、和歌山県1名および比例区2名の計8名の推薦候補者を決定した。その後、書面審議により推薦審査会を開催し、追加で滋賀県1名の推薦を決定し、計9名の推薦候補者を決定した。

推薦候補者に対する支援活動については、6月13日に、支部連・支部及び後援会役員を対象として「選挙関連法勉強会」を開催し「飲食を伴う会合の際の留意点」や「選挙後の挨拶行為禁止」などの具体的な説明をおこない、法令違反のないよう徹底を図った。選挙期間中は、支部連及び後援会が中心となって電話戦術および法定推薦ハガキによる支援活動の徹底を期した。また、本部においては国対・選対・後援会対策委員会が中心となって本部選対を設置し、選挙関連法及び支援活動についての問い合わせに応じるとともに、電話戦術担当者に対する事前確認や、後援会・支部連における支援状況の把握等、組織的・効率的な活動の展開を図った。

支援活動が各地で強力かつ適法に展開された結果、当連盟推薦の候補者 9 名のうち、選挙区 6 名、比例区 1 名の計 7 名が当選を果たした。

当選された候補者には、ますますの活躍を期待するとともに、納税者のための公正な税制確立、税理士法改正実現のため、力強いご支援を頂戴したい。また今回惜しくも涙をのんだ候補者には、次回に向けて捲土重来を期されることを念願する。

## 第25回参議院議員通常選挙における推薦候補者と選挙結果

推薦候補者	政党	選挙区	現職・新人	後援会	当落
杉ひさたけ	公明	大阪府	現職	—	当選
西田 昌司	自民	京都府	現職	○	当選
かだ 裕之	自民	兵庫県	新人	—	当選
高橋みつお	公明	兵庫県	新人	—	当選
堀井いわお	自民	奈良県	現職	○	当選
世耕 弘成	自民	和歌山県	現職	○	当選
二之湯武史	自民	滋賀県	現職	—	落選
山本かなえ	公明	比例代表	現職	—	当選
おだち源幸	自民	比例代表	前職	○	落選

## 後援会ニュース

### 世耕弘成後援会

開催日 令和元年6月6日

場 所 ルミエール華月殿（和歌山市）

来 賓 後安宏彦 近税政副会長

森村 透 近税政和歌山県支部連会長



税理士による世耕弘成後援会平成30年度定期大会は、堀博充会員の司会により開会し、速水慎一郎後援会会長よりあいさつがあった。

川口昌紀会員が議長となり、30年度決算報告、31年度予算の全議案が可決承認された。来賓の森村近税政和歌山県支部連会長は、あいさつで税政連と後援会の重要性について触れた。

世耕弘成議員が不在のため、後援会のために撮影したビデオメッセージが披露された。そこでは、世界各国を飛び回る経産大臣として通商政策について報告があり、引き続き、われわれ税理士に最もかかわりのある平成30年度税制改正において創設された中小企業対策、踏み込んだ事業承継税制について報告があった。日本経済の成長を確固たるものとするために、これから経産省が未来に向かって取り組めば、少子高齢化、人手不足、環境・エネルギー政策など日本が抱える社会問題の解決に必ずつながるとのこと。

最後に、寺坂雄次副会長が世耕議員の得票率1位を目指す心意気と謝辞を述べ、定期大会は終了した。

（和歌山支部 小西里枝）

### 安藤裕後援会

税理士による安藤裕後援会定期総会が、6月8日からすま京都ホテルにて開催された。

来賓として安藤裕衆議院議員、二之湯智参議院議員、西田昌司参議院議員、近税政より室谷澄男副幹事長、京都府支部連より坂部浩会長、北尾剛久幹事長が出席した。



熊谷宏臣幹事長の司会により、開会が宣言され、来賓祝辞として、西田議員より「本日は安藤議員から今話題のMMT（現代貨幣理論）についての話があると思うが、聞いていただき世論を変えていただきたい」とあいさつがあった。

続いて議長として片野晏弘会長が選出され、議事に入り、議案は可決承認された。

最後に安藤議員よりあいさつと国政報告として「MMTとは貨幣の本質は何なのか、事実を言っているだけに過ぎない理論であり、難しいものではない。銀行の実務はお金がなくても融資をおこなうことができる（信用創造）、借入をすることで預金通貨が生まれる。国債発行（財政赤字）をすることで新たに預金が生まれ、家計の金融資産が増える」と、国債発行をして公共工事をおこなった場合の複式簿記での仕訳を用いて、最終的に民間の借方預金、国の貸方国債が残ると説明があり、定期総会は終了した。

引き続き、懇親会が開催され、二之湯議員よりあいさつがあり、盛会のうちに閉会した。

（下京支部 宮本照義）

## 二階俊博後援会

開催日 令和元年6月14日  
 場 所 銀ちろ本店（和歌山県田辺市）  
 来 賓 田 達満 近税政幹事長  
 森村 透 近税政和歌山県支部連会長



税理士による二階俊博後援会定期総会は、石永善裕会員の司会により開会した。原均会長のあいさつとして、後援会会長に就任して10年間の報告と、税理士制度をよく理解していただいている二階議員であるため、後援会の会員を増やして活性化をすすめ、議員には無償独占である税理士制度を守っていただくよう要望した。

議長に原会長が指名され、30年度決算報告、令和元年度予算の全議案が可決承認された。

来賓の田近税政幹事長は、自由民主党幹事長である二階議員には、平成29年に近税政新春対談で取材させていただいたおり、税政連とも結びつきが強く、ますます後援会活動を活発にしていただきたいとのあいさつがあった。

続いて、森村近税政和歌山県支部連会長は、税政連が推薦する候補者を公表し、積極的に応援するよう呼びかけた。

二階議員が不在のため、二階議員秘書より、祝辞と議員の近況報告があった。

懇談会は、原会長による開会あいさつのあと、田近税政幹事長による乾杯の発声ではじまり、最後は、鈴木敏博会員が謝辞を述べ和やかなうちに終了した。

（和歌山支部 小西里枝）

## 伊吹文明後援会

開催日 令和元年6月22日  
 場 所 ホテル日航プリンセス京都  
 来 賓 伊吹文明 衆議院議員  
 西田昌司 参議院議員  
 久保直己 近税政会長  
 富村将之 近税会副会長  
 坂部 浩 近税政京都府支部連会長  
 北尾剛久 近税政京都府支部連幹事長



総会に先立ち、西田昌司議員が参議院選挙の投開票日は7月21日が確実で、選挙に向け景気対策・中小企業対策をしっかりとやっていく旨の所信を表明した。

後援会会長・名誉会長のあいさつに続き、総会は無事終了し、来賓のあいさつの後、伊吹議員の国政報告となった。

伊吹議員からは、第一に地球温暖化による熱い時代の到来が自然災害を誘発していること。すなわちエアコン、マイカーの普及、舗装道路の完備により移動手段が徒歩から車に代わったこと。

第二に長寿・少子化社会により多様な価値観を追求できるようになったものの、自分だけが良ければよいという自己中心的な考え方から脱却し、自己犠牲の精神に富んだ、貧しくとも子どもの成長を楽しめるような家族制度が望ましいと述べた。

後援会は無事終了し、出席者全員の和やかな懇親会となった。

（上京支部 東智之）

## 二ノ湯さとし後援会

税理士による二ノ湯さとし後援会の総会が6月22日、京都ホテルオークラにおいて開催された。来賓として、二之湯智参議院議員、近税政より久保直己会長、原綱宗副会長、田達満幹事長、近税政京都府支部連より坂部浩会長、北尾剛久幹事長、税理士による伊吹文明後援会より室谷澄男会長、税理士による西田昌司後援会より中江嘉和会長、税理士による本田太郎後援会より中井正紀会長が出席した。



総会は滞りなく終了し、久保近税政会長、坂部支部連会長からあいさつがあった。

二之湯議員の国政報告では、まず、自民党京都府連会長としてまもなくおこなわれる参議院議員通常選挙への応援要請があった。続いて通常国会では、児童虐待対策、高齢者運転対策、引きこもり対策など、最近の諸問題についての取り組みと成果について述べた。また、年金問題では、個々が健康に気をつけ、生活維持のための蓄えをする必要がある。受益と負担をはっきりさせ、子孫に借金を残すべきではないとの考えを述べた。強いリーダーシップを発揮し、政治の安定を維持し、経済成長、特に労働分配率を上げ、消費を増やし、国民に実感を持ってもらえるような政治をおこなっていくと述べた。

意見交換会では船越会長の会員へのお礼のあいさつに始まり、原近税政副会長の乾杯、石原豊副会長の閉会のあいさつと続いた。

（下京支部 吉田和之）

## 盛山正仁後援会

開催日 令和元年6月22日

場 所 神戸精養軒本店（神戸市灘区）

来 賓 盛山 正仁 衆議院議員

田 達満 近税政幹事長

寺 内 設昭 兵庫県第1支部連会長



長谷川隆史副幹事長の司会により開会が宣言され、赤井義宏会長による開会のあいさつがあった。次に議長に長谷川副幹事長が選出され、議事に入り、議案は全て原案通り可決承認された。

引き続き、盛山正仁議員より、国政報告がおこなわれた。日頃よりご支援いただき、感謝している。現在は自民党国会対策委員会の副委員長として、国会開催中は毎日9時10分から会議を開き、議論しており、今国会では9つの法案が可決された。今後、例年同様8月下旬には、令和2年度の予算要求が決まり、税制改正大綱の方向性が見えてくる。景気対策もおこないたい。また6月15日の読売新聞夕刊に「目指すはラジオ体操議連」との見出しが、私が週末に地元神戸でおこなわれるラジオ体操に参加していること、またラジオ体操に正しく取り組み、究めたいとの思いから、今年1月にラジオ体操指導士1級資格を取得したことを取り上げていただいた。議員としてラジオ体操の普及に努めたい。

最後に光永きみ子幹事長による閉会のあいさつの後、年次総会は終了した。

引き続き、懇親会が開催され、盛会のうちに閉会した。  
（芦屋支部 吉田智代）

## 各種団体との意見交換会②

本連盟では、各種団体の組織について理解を深めるとともに、税政連の現状と必要性について理解していただくため、関係諸団体との意見交換会を開催している。

平成30年度は、6団体との意見交換会を4月に開催しており、6月4日には「近畿税務研究会」との意見交換会を開催した。

様々な意見をいただき、また、税政連への理解を深めていただくことができた。



近畿税務研究会

## 近畿税理士政治連盟

# 第53回定期大会

日時：令和元年9月6日(金) 13時～ 場所：帝国ホテル大阪

KINZEISEI

## トップを飾る写真を募集しています

近畿税政連では、次の写真を募集しています。

①近畿税理士政治連盟HP (<http://www.kinzeisei.jp/>)

のトップページの写真

テーマ：「近畿地方のお城」

②近畿税政連の機関紙の表紙写真

**自由作品** (季節性や話題性のあるものなど)

※作品の版権は近畿税理士政治連盟に帰属し、利用させていただきます。

※作品は未発表作品に限ります。



応募先

・メール（データ）で提出される場合は、作品と「名前・支部名・登録番号・写真タイトル」を記載の上、[info@kinzeisei.jp](mailto:info@kinzeisei.jp)まで送信してください。

・現像で提出の場合は、作品裏に「名前・支部名・登録番号・写真タイトル」を記載の上、下記まで郵送してください。  
〒540-0012 大阪市中央区谷町1丁目5番4号 近畿税理士会館5階 近畿税理士政治連盟 広報委員会 行

## 公平な課税のために～G20サミット～

G20サミットを前に、6月9日に福岡でG20財務大臣・中央銀行総裁会議がおこなわれた。その中の議論において、GAFA(ガーファ)と呼ばれるグローバルIT企業が節税を利用する税制上の抜け穴をふさぐための共通のルール策定を推し進めることが合意されたそうである。ちなみにGAFAとは、グーグル、アップル、フェイスブック、アマゾンの頭文字から作った造語のことである。この議論では、企業が拠点を置いていない国でモノやサービスを提供した場合の課税権の扱いと、企業が節税策を講じた場合に適用する法人税率の最低税率の設定、以上の2つを柱として議論を進めていき、2020年までに最終報告をまとめることになっている。その背景には、グローバルIT企業がインターネット上の検索サービスや会員制交流サイト(SNS)などにより広告収入をあげ、音楽配信やデータサービスを世界中で展開して莫大な利益を上げているにも関わらず、企業が物理的な拠点を置かない国々では課税ができないという現状がある。それでは、何を基準に課税をすればいいのか。SNS上で「いいね！」をクリックしたことなど、ユーザーが価値創造に参加することに着目し、その価値に対してユーザーのいる国にも課税権を認めようという意見もあるそうである。また、企業がマーケティングや投資などで顧客基盤を強化しブランド価値を高めることによって利益を上げていることに着目し、そのブランド力を基準に課税する案などもあるそうである。いずれにせよ、インターネットというボーダレスな世界に、世界中の人々が参加するマーケットがある以上、そこから上がってくる利益を税という仕組みで各国が等しく受益できるような仕組み作りが急務である。



(東大阪支部 梅原文晃)

## 近税政本部のうごき

### ○第1回広報委員会（7月2日）

- 第53回定期大会・国政報告会・懇親会の開催に関する件
- 第53回定期大会提出議案（原案）の作成に関する件
- 機関紙第240号（6月号）の批評
- 機関紙第242号（8月号）の編集に関する件
- 機関紙第243号（10月号）の編集企画に関する件
- 第7回川柳・書道コンテストについて 他

### ○政策・組織・後援会対策合同委員会（7月10日）

- 第53回定期大会・国政報告会・懇親会の開催に関する件
- 第53回定期大会提出議案（原案）の作成に関する件 他

### ○財務・国対・選対合同委員会（7月18日）

- 第53回定期大会・国政報告会・懇親会の開催に関する件
- 第53回定期大会提出議案（原案）の作成に関する件 他

## 銀河系



4月の統一地方選挙も終わり、ほっとしていたのも束の間、7月21日に参議院議員通常選挙がおこなわれた。18歳選挙権が導入されてから3回目の国政選挙となる。

若者の投票率の低迷が続くなか、無党派層の投票行動に大きな影響を与えるのがマスメディアであり、とりわけテレビの影響が大きい。ここ数回の選挙においては、若年層の投票に焦点を当てた内容の報道が少なく、導入時の一過性にとどまってしまい、若年層の関心が薄くなっている。

また、日本では主権者教育は学校が担っているが、米国では、テレビが担っており、子どもに対して積極的なアプローチがおこなわれている。日本では放送法が規定する政治に対する公平中立性を重視する法律の規制があり米国と同じようにできないが、メディアでも多角的な論点で明らかにすることが必要である。

(和歌山支部 小西里枝)

# 共済制度のご案内

## 経営セーフティ共済

取引先が突然、倒産…  
そんな「もしも」に備える  
安心のセーフティネット

経営セーフティ共済の安心の4つのポイント

- ① 無担保・無保証人で、  
掛金の10倍(最高3,000万円)  
まで借入れ可能
- ② 取引先が倒産後、その業者との  
取引確認が済み次第すぐに  
借入れできる
- ③ 掛金の税制優遇で高い節税効果
- ④ 解約手当金が受けとれる

## 小規模企業共済

将来の備え&節税  
今日からおトク、未来もナットク

小規模企業共済のおトクな3つのポイント

- ① 掛金は加入後も増減可能、  
全額が所得控除
- ② 共済金の受取りは一括・分割  
どちらも可能  
(分割には一定要件が必要です)
- ③ 低金利の貸付制度を利用できる

## 中小企業退職金共済制度

中小企業のための、国の退職金制度。  
働くみんなに、大きな安心。

中小企業退職金共済制度の4つのポイント

- ① 新規加入や掛金増額時に、  
掛金の一部を国が助成
- ② 掛金は全額非課税
- ③ 社外積立だから管理もラクラク
- ④ パートタイマーさんや  
家族従業員も加入OK



ご加入・関与先様等ご紹介で契約いただくと、紹介事務費をお支払いいたします！

お問い合わせ

**(株)日税サービス** (阪奈税協事務委託先) TEL.06-4794-0071

〒540-0012 大阪府大阪市中央区谷町1丁目4番3号 ACN天満橋ビル5階